

B63J 船舶用補機

注

このサブクラスにおいては、下記の用語は以下に示す意味で用いる：

“補機”とは、一般に船舶で居住または作業用に特に設けられた装置であって、クラス B 6 3 の他のサブクラスには特に設けられていないものを表わす。

- 1/00 清水を作る為の設備，例．海水の蒸発と凝結によるもの
- 2/00 換気装置，加熱装置，冷却装置または空気調和装置（車輛用一般 B 6 0 H；タンクの洗滌のための通気 B 6 3 B 5 7 / 0 4；水中航走体用，例．潜水艦 B 6 3 G 8 / 3 6）
 - 2/02 ・換気，空気調和
 - 2/04 ・・居住区の
 - 2/06 ・・機関室の
 - 2/08 ・・船倉（流体貨物運搬用タンクの加熱または冷却 B 6 3 J 2 / 1 4；船舶における冷凍貨物積載用装置 B 6 3 B 2 5 / 2 6）
 - 2/10 ・・換気口；空気受口（舷窓用 B 6 3 B 1 9 / 0 4）
 - 2/12 ・加熱，冷却
 - 2/14 ・・流体貨物運搬用タンクの
- 3/00 補機の駆動（伝動要素それ自体 F 1 6）
 - 3/02 ・推進動力設備からのもの
 - 3/04 ・推進動力設備でない動力設備からのもの
- 4/00 下水または汚水処理用設備（汚水の放出 B 6 3 B 2 9 / 1 6）[3]
- 99/00 このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項 [2 0 0 9 . 0 1]